



福博花しるべ ガーデニングショー2012 ご協力ありがとうございました。

福岡市役所西側ふれあい広場で開催されました「福博花しるべガーデニングショー2012」は、土・日は天候にも恵まれ、無事成功のうちに終了することができました。

4月7日から4月15日までの9日間で2万2千人の来場者があり、天神の春を楽しんでいただきました。

緑のコーディネーター・緑の活動団体の皆さまには、花壇コンテスト並びにハンギングバスケットコンテストに大勢の方が出展していただき、会場を華やかに彩りました。

またセンター花壇では、デザインから植えつけまでご協力いただいた皆さまにも感謝いたします。ありがとうございました。

福博花しるべ 花壇コンテスト 大賞受賞 ～野多目5丁目園芸クラブ～

《野多目5丁目園芸クラブ代表 河原明誠さん》

緑のまちづくり協会より「大賞」に入賞しましたと、お祝いのご言葉を頂き大変びっくりしました。

あまりの嬉しさに、当クラブの会員に「大賞」を頂いたと電話連絡したところ、町内外の沢山の方々からお祝いの言葉を頂きました。

今年は昨年以上に、各団体は技術を見がいて出展していたと思います。その中で「大賞」を頂いたことは、大変光栄に思います。

花壇コンテストの審査をされた、緑のまちづくり協会及び関係者各位に深く感謝申し上げますとともに、花壇コンテストが末永く続くことをお祈りし、受賞のお礼とします。

本当にありがとうございました。



【テーマ】 花と福岡タワー

【コメント】 福岡市のシンボル（福岡タワー）と海を表現しました。

目次

- ・福博花しるべガーデニングショー協力お礼 1
- ・福博花しるべ花壇コンテスト大賞受賞
- ・福博花しるべハンギングバスケットコンテスト大賞受賞 2
- ・緑のコーディネーター体験講座
- ・さくら功労者表彰 3
- ・九大病院・馬出フラワーボランテアと堆肥づくり 4
- ・こども病院フラワーボランテア最優秀賞受賞
- ・緑の活動団体紹介 5
- ・西ことぶき会
- ・名称変更のお知らせ
- ・チョ・ボラ体験ツアーin大橋 6
- ・花だより
- ・やよい坂花の会
- ・福岡市植物園からのお知らせ

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp>

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anju.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

福博花しるべ

ハンギングバスケットコンテスト 大賞受賞 ～松原紀子さん～

このような発表の場を設けていただいた、福岡市と緑のまちづくり協会に感謝いたします。

悲しい時、苦しい時に植物と触れ合うことで慰められました。今回の作品は、家族やまわりの皆さんに支えられて今を迎えられた喜びを表現してみました。

いつも作品を作るときは、花の種類は少なくても、緑を多く入れることで花をどう引き立てるかを心がけています。

【テーマ】花鳥風月

【コメント】春の静かな美しい風景を、ハンギングバスケットに表現しました。



福博花しるべ 「緑のコーディネーター体験講座」

4月7日（土）押し花講座

・泰松雅子さん ・田中百合子さん

当日は風が強く、材料の花びらが飛んでしまうので、テントの中で行いました。世界にひとつだけのオリジナルキーホルダーが完成して、皆さん嬉しそうでした。



4月8日（日）こけ玉講座

・山崎博子さん ・松永加代子さん

朝から途切れることなく多くの方が体験されました。親子連れも多く、子どもの作品には小物で目や鼻をつけて可愛い顔の「こけ玉」が完成しました。



4月15日（日）多肉植物寄せ植え講座

・渡辺しおみさん ・西村愛子さん

おしゃれな作品に目がとまり、様々な年代の方が受講されました。最後の仕上げに動物の小物を置くと「かわいい～」と声があがり、嬉しそうに持ち帰っていただきました。



4月14日（土）フラワーアレンジ講座

・小寺福代さん ・吉松晃子さん

《緑のコーディネーター吉松晃子さん》

朝からの雨が上がり、10時の開場を待ちかまえて一目散にフラワーアレンジメント講座に来てくださった常連さんから、3歳の女の子、幼稚園の男児も、小学生も、一つの作品を二人で仲良く仕上げた方々も、孫のお土産にと2個作られた方もあり、大盛況の講座でした。

春色のピンクの花“ガーベラ”“カーネーション”に白い“カスミソウ”が加わると華やかな作品になり、皆さんご自身の作品に、うっとり笑顔で嬉しそうでした。

今年講座をはじめて担当させてもらった私も、花に包まれて、みんなが幸せを感じる時間と空間の中で、楽しい時間を共有できて、とても嬉しい体験講座でした。

ありがとうございました。



小さな子どもも体験



春らしい作品が完成

◆4日間の講座で260名の方が体験され、受講者の方から福岡市都市緑化基金に65,288円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

「さくら功労者」表彰

「ふくおか花と緑の応援団」 「片江市民緑地グリーンメイトの会」

「さくら功労者」は、さくらの植栽、愛護、研究、その他さくらの振興事業に関し、顕著な功績があった団体・個人を「財団法人日本さくらの会」が表彰するものです。

この度、緑の活動団体の「ふくおか花と緑の応援団」と「片江市民緑地グリーンメイトの会」が受賞され、福岡県林業振興課長より両団体へ表彰状が授与されました。

《ふくおか花と緑の応援団 会長 林 康通さん》

3月26日の全国表彰式の翌27日に、活動場所の九州がんセンターで、岡村健院長、藤也寸副院長、永島妙子看護部長立会いの下、福岡県の輪竹末広課長から「さくら功労者」の賞状を受け取る伝達式を行っていただきました。

その席でつぎのような受賞の挨拶をしました。

まず、九州がんセンターから、われわれにこのようなフィールドを提供していただいたことにお礼を申し上げます。

そして、このような大きな賞をいただいた重さを痛感しています。というのも、平成元年から22年まで続いた「福岡さくらの会」がこの賞を受けていて、賞状は福岡市植物園に飾られています。この会は元岩田屋社長だった故中牟田喜一郎さんが中心になってサクラを広く普及させた実績ある会で、同じ賞を受けたわけです。

さらに、この足掛け12年の間に、週2回、約300日の作業日に、伸べ2000人にも及ぶボランティアの人たちに参加していただいたことに感謝します。ただ、花が好き、緑の美しさに憧れてという以上に、ここには厳しい病気の患者さんが入院されていることを皆さんが承知しています。

ある秋の日、車椅子に乗って若いお母さんの両脇にお父さんと、尋ねると3歳のお嬢さんがはしゃぎながらこまで散歩に來られました。ちょうど付属保育園の児童に恒例の「芋ほり」を楽しんでもらっていたところで、その子どもさんにも加わってもらいました。横で見守っただけのご両親の想いは想像できませんが、作業していた全員が「この子どもさんのため、お父さんのためにきっと全快して！」と心中で祈っていました。病気にはわれわれが全く非力なことを痛感しました。

その後の作業でみなさんは「もっと美しい花を咲かせて！元気なさくらに育って！」と願っているようすで、ボランティアとはこういうものかと考えさせられたことでした。



賞状の伝達式には病院関係者も出席



満開の桜の下で・・・中央が林会長



25種類の桜が植栽された桜並木

《片江市民緑地グリーンメイトの会 会長 大下昭義さん》

日本さくらの会から我々の会を「さくら功労者」として表彰との文書が届きました。思いがけないことで驚きました。

活動の場である片江市民緑地には樹齢70年の夫婦桜があります。関山系ともいわれ八重の紅い花をつけます。巨木だけに満開のときは周囲を圧倒する迫力があり、池の周りを歩く人も立ち止まって愛でています。



夫婦桜の前で・・・大下会長



4月中旬には見事な花が咲きます

2年前害虫被害を受け、樹勢の衰退が進んでいます。樹木医・森陽一さんの指導、協力を得て害虫防衛、土壌改善、施肥と対策を打ってきました。

今回の受賞を励みに、さくらのためにも地域の皆さんのためにも、保全作業に精出し毎年立派な花を咲かせたいと思います。

このたびは、どうもありがとうございました。

九大病院・馬出フラワーボランティアと堆肥づくり ～九大農学部金澤特任教授と共同研究～（活動報告）

《緑のコーディネーター 金澤美恵子さん》

私たちの団体は発足して3年目になります。この頃は病院の患者さんやご家族によく声を掛けられるようになりました。実績が段々知られたのか、旧歯科大や病院図書館より花壇やプランターの花植えの依頼があります。

また馬出小学校、公民館で当初活動していましたが、九大病院隣接地の福岡中学校よりも依頼があり、どこも予算はあまりなく資金的にも苦労しています。たまたま会長の古荘さんが「エコープ環境助成」に応募しましたら採用されました。前より肥料等を購入していましたが、九大農学部の金澤教授（親戚ではありません）に相談し、本格的な堆肥づくりを行うように計画しました。木製の堆肥コンポストを自由に取り外しができる設計で大工さんに作成してもらいました。

3月に金澤先生の指導で花がらや屑と、病院で集めた多くの落ち葉を入れ、交互に発酵の種（先生の特別研究成果物）入れ、堆肥作りを始めました。22度の温度が38度、現在は50度まで上がっています。箱一杯に押し詰めていた葉っぱが徐々に下がっています。3か月で出来る予定で今からみんなで期待しています。



木製の堆肥コンポストが完成



金澤先生のお話を熱心に聞いています



みんなで記念撮影

こども病院フラワーボランティア最優秀賞入賞！ ～うみなかフラワーガーデン・コンテスト～

《緑のコーディネーター 古荘浩士さん》

4月7日（土）海の中道海浜公園フラワーガーデン・コンテストで当会の出展作品「春の小川」が最優秀賞を受賞しました。

3月17日（土）の作品植え込みから3週間、会員全員が一生懸命に、点検ややり直しをしながらこの日を迎えました。

今回からプロの園芸家杉井明美さん（NHK趣味の園芸の講師）の審査にて最優秀賞に選ばれました。設計の趣旨がナチュラルガーデンの難しさと吊り橋や滝の表現、小川の流れなど大変でした。本当にみんなで喜び合いました。

先生は各作品を一つ、一つ周りコメントを述べられました。その中で印象に残ったのは、花の位置（例えばクリスマスローズは日陰の場所に配置する等）や花がら摘みの重要さなどの参考になるお話を多く聞き、今後の花壇作成の参考になりました。

緑のコーディネーターの参加者は設計者砥上久美子、八坂明、魚谷君子、新屋勲、帆足比佐子、沖本圓、山本弘子、吉川香奈子、井上英子さんです。一般会員も6名の方が参加しました。



緑の活動団体紹介

～西ことぶき会～ チューリップ祭り



【場 所】早良区大字西下広瀬

【会員数】 106名

西ことぶき会のチューリップ畑は、早良区内野から三瀬方面に行く通りを少し入ったところにあります。西ことぶき会は西町内会老人クラブです。この地区にチューリップを植えるようになったきっかけは、佐賀の老人ホームを見学に行ったとき、ちょうどチューリップがきれいに咲いていて、「これなら自分達でもできるんじゃないか」と、会で相談したところ、皆さんが賛同してくれたので、西ことぶき会の津和崎会長が水田を提供し、3年前からチューリップを植えるようになり、同時に「チューリップ祭」も開催しています。

今年は4月8日（日）に開催されました。道路沿いにはピンクののぼりが立っていてすぐ分かるようになっています。お祭り会場の設営や運営は、JA内野支店と近所の特別養護老人ホーム「恵風苑」の協力を得て、地域に根付いたお祭りになっていました。新聞や市政だよりでも紹介されるようになり、遠くからのお客様も多く、お昼時には大勢の来場者で賑わいました。



11月30日 25,000球の球根を植え付けました。手作りの穴掘り機で均等に穴を掘っていきます。



穴の中に球根を植えていきます。植え付けには45名の参加がありました。



チューリップ祭りの実行委員の皆さん
一番右が津和崎会長。

「イベントをする事によって仲間意識もつよくなって、地域の活性化になります。来てくれた皆様が笑顔で喜んでもらえるのがなによりです。」と津和崎会長が話してくれました。

西ことぶき会はこの他にも年2回の食事会や、1泊旅行を行うなど元気いっぱい活動されています。



山に囲まれたのどかな環境に色とりどりのチューリップが咲いています。



会場には地元の野菜販売や飲食コーナーもあります。



婦人部の手作りのかしわ飯とぶた汁のセットが100円で販売されていました。

名称変更のお知らせ 4月1日より名称が変わりました。

福岡市住宅都市局公園緑地部緑化推進課 ⇨ 福岡市住宅都市局みどりのまち推進部みどり推進課
新しい職員は5月号で紹介させていただきます。

第1弾！！ いつでも、だれでも、気軽に参加できる 千ヨ・ボラ 体験ツアー in 大橋（情報提供）

地域に花を咲かせよう会・緑のコーディネーター 米倉治美さんからのお知らせです。

1人でも参加OKです。楽しく交流しましょう！

- と き 5月12日（土）10：00～14：00
10：00～11：30 チョ・ボラ体験
12：00～13：00 楽・ランチ
13：00～14：00 コケ玉づくり
- 集 合 九州大学・大橋サテライト1階
- 定 員 20名
- 参加費 1,500円（ランチ、コケ玉づくり）

■お申込み・お問い合わせ先
米倉：

- 主催 大橋千ヨボLove24
・九州大学 芸術工学部
・園芸福祉ふくおかネット
・地域に花を咲かせよう会



大橋千ヨボLove24とは
小さなボランティアをしながら大橋を愛して
いこう！ 運動

花だより ～やよい坂花の会～

《緑の活動団体 やよい坂花の会 後藤正人さん》

やよい坂花の会は地域の18名の仲間です。2年前に植え付けた芝桜の苗が、今年綺麗に開花して、道路から良く見える事もあって、道行く人や地域の人たちの目を楽しませてくれます。（写真撮影は4月17日）

※緑の活動団体からの花だよりをお待ちしています。

福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 Tel822-5832



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

ようやく春らしい気候になり、植物園でも様々な花が見ごろを迎えています。これから四月の終わりごろにかけてツツジが、五月の初めからバラが見ごろを迎える予定です。ぜひ足を運んでご覧ください。

春の植物園ではイベントや講座が目白押しです。

◎サボテン・多肉植物展 4月17日～4月22日

◎春の野鳥写真展 4月17日～4月30日

◎春の盆栽と野草展 4月28日～4月30日

◎春の洋ラン展 4月28日～5月6日

◎クレマチス展 5月3日～5月5日

◎ボトルフラワー展 5月8日～5月13日

◎春のばら展 5月11日～5月13日

★春のバラまつり 5月11日～5月20日

また、5月4日のみどりの日は無料開園を行います。

春の植物園へ是非おいでください。

☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



大花壇の様子



開花を始めたクルメツツジ